

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	・運営推進会議に地域住民の参加がない	・地域住民の参加が得られる	・地域住民の参加が得られるように、継続的な働きかけを行う ・周辺の企業にも参加を促す	6ヶ月
2	6	・身体拘束に関する知識がうすい。	・身体拘束の知識を深める ・職員全体での共有を行う	・身体拘束適正化委員会を毎月開催のフロア会議・全体会議に組み込む ・年間予定にある勉強会への参加を促す ・グループワークを行い情報を共有する	6ヶ月
3	23	・入居者の思いの詰まった言葉の記録が少ない	・介護計画に取り入れ、入居者の思いによりそった介護を行う	・会話の中から本人の思いを聞いていく ・言葉のままを記録する ・申し送りやカンファレンスで共有していく	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。